



米合衆國貨幣委員報告書

第五號ノ二



114  
A1405  
7



歐羅巴諸國及ヒ亞米利加合衆國ノ下位少量ヲ以テ鑄造セ  
ル補助銀貨ニ係ル法制

日曼諸國ハ千八百五十七年第一月二十四日ヲ以テ銀ヲ單一  
本位トシテ採用セリ此時ニ當テ埃太利亞モ亦夕之レニ雷同セ

リ  
此舉ヤ維納府ノ貨幣委員會議ト稱スル會議ノ席工ニ於テ決議  
セル所ナリキ

此會議ノ委員ハ又補助銀貨ヲ以テ日曼各國ヨリ曾テ發行セ  
ル正量正位ノ貨幣中ノ最小貨幣ノ價格ニ越ヘサル金額ニ對ス  
ル合法貨幣トナス旨ヲ取極メ而シテ其補助銀貨ハ各國ニ於テ  
正量正位ノ貨幣ニシテ何如シノ金額ニ對スルモ制限ナリ合法  
貨幣トシテ用ユルヲ得ヘキモノト交換スヘキヲ取極メタ  
リ

大正十一年四月  
法律部  
昇譯

従前西班牙國ノ銀本位ハ佛蘭西國ノ如ク純量千分ノ九百ナリ  
シカ千八百六十八年十一月十九日ノ勅詔ヲ以テ補助銀貨ノ純  
量ハ千分ノ八百三十五タルヲ取極メタリ  
此補助銀貨幣ハ五十「ベセタ」即チ大凡九「ドル」三十セントノ  
高ニ越ヘサル金額ニ對スル合法貨幣ト為セリ  
然レ氏又其勅詔ニ曰ク斯ク補助銀貨ノ使用ヲ制限スルト雖氏  
政府ハ納稅者ヨリ補助銀貨ヲ上納スルキハ幾何ノ高ニ至ルモ  
制限ナク之ヲ受取ヘシト

羅甸聯邦タル佛蘭西伊太利白耳義瑞西ハ千八百六十五年第十  
二月二十五日ヲ以テ聯邦ノ會議ヲ開キ補助銀貨ニ關ハル諸件  
ヲ取極メタリ  
抑モ其聯邦ノ補助銀貨ハ少量貨幣ニ非ラス然レ氏元來其聯邦  
銀本位ハ千分ノ九百ナリシニ補助銀貨ニ限リ千分ノ八百三十

五ト制定セルヲ以テ即チ下位ノ貨幣タリキ

羅甸聯邦ハ此補助銀貨ヲ五十「フラン」クテ越ヘサル金額ニ對ス  
ル合法貨幣ト規定セリ然レ氏此制限タルヤ只ニ補助銀貨ヲ發  
セル各國カ其内地人民ニ對シテ為セシモノナリ

各國ヨリ發行セル補助銀貨ハ羅甸聯邦ハ勿論其他諸外國ニ於  
テ百「フラン」クテ越サ、ル金額ナレハ如何ンノ金額ナリ氏租稅  
ノ上納ニ於テ用ユヘシトセリ然レ氏之レヲ發行セル本國カ外  
國人ヨリ之レヲ受取ルニ於テハ更ニ制限ヲ為スヘカラサルモ  
トトセリ

又補助銀貨ヲ發行セル各國ハ外國政府ナリ或ハ人民ナリ百「フ  
ラン」ヨリ少カラサル其補助銀貨ヲ送致スルモノアレハ即チ  
正量正位ノ貨幣ヲ以テ之ト更換セサルヲ得サルモノトセリ  
此取極ハ聯邦會議解散ノ後チ二年間實際ニ行ハレタリキ

日月曼政府ハ千八百七十三年第七月十六日ヲ以テ法令ヲ布キ  
曾テ新貨幣法度ヲ用ヒ金ヲ以テ單一本位トナセシヨリ只ニ小  
金額ニ對スル合法貨幣トナリタル銀貨幣及ヒ其他ノ小貨幣ニ  
係ル條例ヲ制定セリ

其法令ノ第九條ニ曰ク凡ソ銀貨幣ハ各日月曼列國並ニ帝國ノ  
大藏省ニ於テ幾何ノ金額ナリトシテ受取ヘシト又曰ク日月  
曼同盟國會ハ二百マルクヨリ少カラサル金額ノ銀貨及ヒ五十  
マルクヨリ少カラサル金額ノニツケル貨及ヒ銅貨ヲ送致スル  
トアレハ金貨ヲ以テ之レト更換スヘキ大藏省ハ何地何處ノモ  
ノタルヤヲ明示スヘシト

又其法令ノ第十條ニ曰ク凡ソ磨減ノ為メニ正量ヲ減セル銀ニ  
ツケル銅ノ三貨ハ凡テ大藏省ニ於テ其名目通りノ價格ニテ之  
レヲ租稅ニ徵收シ之レヲ流通上ヨリ引上ケ其損失ハ凡テ日耳

曼帝國ニ於テ擔任スヘシト

荷蘭國政府ハ千八百七十五年ヲ以テ法令ヲ布キ補助銀貨ハ二  
十「フロリン」即チ七「ハドル」ニ對スル合法貨幣タル「」ヲ取  
極メタリト雖モ亦タ租稅ノ上納ニ於テハ其高ヲ限ラス幾何ニ  
テモ之レヲ受取ルヘシト為セリ

而シテ又其法令ハ凡ソ五十「フロリン」ヨリ少カラサル金額ノ補  
助銀貨及ヒ五「フロリン」ヨリ少カラサル金額ノ黃銅貨幣ヲ送致  
スル「」アレハ政府ハ金貨或ハ何如シノ金額ニ對スルモ制限ナ  
ク合法貨幣トシテ使用スル「」ヲ得ヘキ銀貨ヲ以テ之レト更換  
スヘキ旨ノ取極メヲ載セタリ

歐羅巴北部諸國カ金ノ單一本位ヲ用ヒ銀貨ヲ小金額ニ對スル  
合法貨幣トシテ發行シタルハ瑞丁及ヒ唎馬ノ間ノ貨幣條約及  
ヒ那威ノ法令ニ由テ定マリタルモノナリ

其條約及ヒ法令ハ補助銀貨力摩滅シテ何國ヨリ發行セル貨幣ナルヤヲ見別スルヲ能ハサルニ至ルマテハ凡百ノ納税ニ於テ之レヲ受取ヘシ又十「ク」ロウン「ク」ヲ以テ除スヘキ金額ナレハ何如シノ金額ニテモ送致次第ニ金貨ヲ以テ之レト更換スヘキ旨ノ取極ヲ載セタリ

而シテ此取極ハ黃銅貨幣ニ關シテモ亦タ斯ノ如クナリキ英吉利政府ハ千八百十六年ノ法令ヲ以テ金ノ單一本位ヲ設立シタリト雖氏亦タ銀貨ヲ四十「シ」ルリング「ク」即チ九「ド」ル「ラ」ル七十ニ「セ」ント以下ノ凡テノ金額ニ對スル合法貨幣トシテ用ユル「ク」ヲ許可セリ此法令タルヤ補助銀貨ノ發行ヲ特ニ政府ノミニ限ラサル特別ノ性質ヲ有セリ

則チ何人ニテモ千七百十七年以後英國ニ存立セル金銀間ノ相場ヲ以テ計算シ六十二「シ」ルリング「ク」ヲ鑄造スルニ足ルヘキ銀塊ヲ所有スル者ハ之レヲ造幣寮ニ送致シテ貨幣ニ鑄造スル「ク」ヲ得タリ然レ氏造幣寮ハ之レヲ六十六「シ」ルリング「ク」ニ鑄造シ諸費及ヒ利得トシテ其四「シ」ルリング「ク」ヲ引キ去リテ委託者ニ六十二「シ」ルリング「ク」ヲ返還セリ

英吉利政府ハ補助貨幣ノ充溢ヲ遮遏スヘキ豫防トシテ左ノ取極メヲ為セリ若シ貨幣ニ鑄造シタル六十二「シ」ルリング「ク」ヲ以テ貨幣市場ニ於テ六十六「シ」ルリング「ク」ヲ鑄造スルニ足ルヘキ地銀ヲ購求シ能ハサル時ハ乃チ地銀ヲ造幣寮ニ送致スヘカラスト此預防策ハ貨幣ニ鑄造シタル六十二「シ」ルリング「ク」ト六十六「シ」ルリング「ク」ノ貨幣ニ鑄造スルニ足ルヘキ地銀ノ量目トノ間ニ相場ノ平均ヲ充分維持スル「ク」ヲ得タルハ疑ヲ容レサル所ナリ貨幣市場ニ於テノ銀價カ英國造幣寮ニ於テ曾テ其規則ヲ以テ取極メタル金銀價格比例ノ下ニ著ルシク下落セサルノ間此預

防策ハ又充分能ク銀貨ノ二十「ル」リングト金貨ソベレエ「即」  
チ「ホ」オンド、ステルリングトノ間ニ相場ノ平均ヲ維持スル「一」ヲ  
得タリ

英國政府カ千八百七十年ヲ以テ公布セル造幣規則ハ千八百十  
六年ヲ以テ公布セル法令ノ一條タル凡ソ何人ニ限ラス鑄造ノ  
為メ造幣寮ニ地銀ヲ送致スル「一」ヲ許可スルノ條ヲ載セサリキ  
然レ凡千八百七十年新ニ造幣規則ヲ公布セル以來ノ實際ヲ見  
ルニ其以前數年間ノ施行ト敢テ異ナル「一」ナカリキ凡テ英國使  
用ノ金銀二貨ノ鑄造ニ係ル造幣寮トノ諸件ハ皆英國銀行ニ於  
テ之レヲ扱ヘリ

英國銀行ハ若シ其銀貨貯蓄ノ増加スル時ハ日常ノ交換及ヒ資  
本ノ減少ニ由テ銀貨ノ缺乏ニ至ルマテハ自餘銀貨ノ鑄造ヲ停  
ム

六

英吉利王國ノ部分タル蘇格蘭及ヒ愛倫ニ於テモ亦タ貨幣鑄造  
ハ其銀行ニ於テ之レヲ扱フモノトス

英國造幣寮長ノ千八百七十年前後數年間ノ景況ヲ報スル年報  
ヲ閱スルニ英吉利王國域外ニ此營スル兵士ノ會計部ニ運輸セ  
ル小額ノ銀貨及ヒ英國殖民地ノ未タ造幣寮ノ建築ヲラサル政  
府ニ偶々給充セル金額ノ餘ニ英國々立銀行或ハ蘇格蘭愛倫等  
ノ銀行ヨリ曾テ他國ニ向ケテ銀貨ノ輸送ヲ為セシ「一」ヲ見サル  
ナリ

千八百十六年ノ法及ヒ千八百七十年ノ法ハ孰レモ銀貨ヲ金貨  
ニ交換スヘキ「一」或ハ租稅ノ上納ニ於テ之レヲ用ユヘキ「一」等ヲ  
明記セサリキ

然レ凡其ニ法ハ孰レモ租稅ノ如何「一」ノ種類ニ於テハ銀貨ヲ受  
取ル「一」勿レト禁遏スル「一」ナク或ハ之レヲ受取ルモ幾何ヲ越ユ

ヘカラスト銀貨ノ使用ヲ制限スルヲモナク之レニ加フルニ曾  
テ斯ノ如キ禁遏或ハ制限ノ實際ニ於テ施行サレタルハ我輩  
ノ曾テ聞知セサル所ナリ  
英國政府ノ資本ヲ貯藏スル第一ノ場所タル英國々立銀行ハ現  
ニ英國造幣寮ヨリ十全ノ價格ヲ以テ絶エス銀貨ノ買下ヲ為ス  
ヲ以テ一般ニ銀貨ノ受取ヲ肯セサルノ理由ヲ有セス故ニ之ヲ  
受取ルヲ拒マス

歐羅巴諸國カ補助銀貨幣ヲ所置セル例規ヲ通觀スルニ下位少  
量ノ補助銀貨幣ト正位正量ノ通用貨幣トノ間ニ實際價格ノ平  
均ヲ確存センヲ政畧ヲ維持スルハ皆同一ナリ

政府カ曾テ一貨幣ヲ發行シ後チ其政府ニ對セル負債或ハ租稅  
ノ工納ニ於テ其貨幣ヲ受納スルヲ拒ミ之レヲ發行ノ儘ニ放棄  
シテ敢テ顧念スルヲナク遂ニ人民ヲシテ之レヲ信セサラシメ

タル實例ノ歐羅巴ニ存スルト云フモノハ我輩之レヲ信セサル  
ナリ

我合衆國ノ例規モ亦タ歐羅巴諸國ノ例規ト同一ナリ特ニ一條  
ノ例外件アリト雖モ是ハ緊要ノ件ニアラスシテ只ニ一時ノ事  
ナリキ即チ千八百五十一年三月三日公布ノ法令ヲ遵奉シテ三  
セントノ銀貨ヲ始メテ鑄造スルニ當テ其純量ヲ四分ノ三ト為  
セシト是ナリ

千八百五十三年九月三十一日公布ノ法令タルヤ允ソ合衆國政  
府ニ對スル負債ノ返償ニ於テ純量十分ノ九タル正當ノ本位ヲ  
降リタル貨幣ヲ受取ルヘカラスト云フノ旨趣タルニヨリ初メ  
ニ鑄造セル三セントノ銀貨ハ一時公邊ノ通用ヲ輟メリ然レモ  
千八百五十三年三月三日ニ至リ以來三セントノ銀貨ハ正當ノ  
本位ヲ以テ鑄造スヘキ旨ヲ指令シタルヨリ其三セントノ銀貨モ

亦夕租税ノ上納及ヒ其他凡テ政府ニ辨償スヘキ負債ノ返償ニ於テ不都合ナク使用サル、ニ至レリ

千八百五十三年二月二十一日公布ノ法令ヲ遵奉シテ鑄造セル正位正量ノ銀貨幣及ヒ千八百七十四年ニ改正議定法ノ名ヲ以テ公布セル法令ニ隨テ鑄造セル銀貨ハ凡テ千八百五十二年八月三十一日公布ノ法令ニ載セタル制禁内ニ入ラサリキ

少量ノ貨幣ヲシテ正量ノ貨幣ト均一ノ價格比例ヲ保持セシメシノ政畧ハ我合衆國內亂ノ期節間ニ發行セル紙幣ニ係ル我合衆國ノ法制ニ其影響ヲ及ボセリ

當時我合衆國ノ公務ヲ料理セル官吏カ二種ノ貨幣ヲ設立シタルハ信ナリ然レモ彼輩ハ小額ノ取引ニ用ユヘキ一貨幣ト大額ノ取引ニ用ユヘキ一貨幣トヲ設立スルヲセサリキ

彼輩ハ異種ノ負債ノ為メニ二種ノ貨幣ヲ設ケタルノミニシテ

其形容ニ至テハ更ニ注意ヲ加ヘサリキ

凡テ平人ハ其要求スヘキ負債ノ額ハ如何シノ巨大ナルモ凡テ紙幣ノ償却ヲ受ケサルヲ得サルモノトシ然リ公債証券而シテ公債証券ノ利子ノ為メニ其額ハ如何シノ僅少ナルモ正金ヲ以テ政府ノ支拂ヲ得タリ

其紙幣中ニ一ノ小數貨幣アリキ然レモ此小數貨幣ハ大紙幣ヲ以テ交換サル、ニ由テ大紙幣ト同一ノ價格比例ヲ保持スルヲ得タリ

凡テ小數紙幣ハ大紙幣ヲ以テ交換スヘキ取極メアルニ由リ如何シノ金額ニ對スル合法貨幣タル旨ノ取極メナシト雖モ尚ホ其場合及ヒ世間ノ通用ニ於テハ合衆國ノ合法貨幣タルグリインベツキ紙幣ト實際ニ於テ同様ナリキ

抑モ補助貨幣ニ係ル法制ノ歐羅巴及ヒ我合衆國ニ於テ斯クノ



如ク同一ナル所以ハ左ノ一事ニ在ルナリ凡ソ職工ノ給料ヲ拂  
ヒ或ハ小額ノ賣買ニ用ユヘキ小數ノ貨幣ハ歩合ヲ出スナリ  
實際工ニ於テ大貨幣ト交換サレシムハアルヘカラスト云フ即  
チ是ナリ

小額ノ取引ニ於テハ下位ノ貨幣ヲ用ヒ巨額ノ取引ニ於テハ正  
位ノ貨幣ヲ用ユルモノトシ下位ノ貨幣ヲ正位ノ貨幣ニ交換セ  
ントスレハ幾何ノ歩合ヲ打タサルヲ得サル如キアラシメハ  
特ニ下位ノ貨幣ヲ以テ營生ヲナス勤勞者ノ損失ヲ蒙ル只ニ  
下位ノ貨幣ヲ以テ辨償スベカラザル筋合ノ負債返償ニ於テノ  
ミナラス凡テ其日常ノ賣買ニ於テモ亦タ損失ヲ蒙ル必ラス  
巨大ナラン

茲ニ高價アリ問屋ヨリ物品ノ卸シヲ受ケ正位ノ貨幣ヲ以テ其  
代價ヲ拂ヒ之レヲ小賣シテ下位ノ貨幣ヲ受取ル時ハ其物品ノ

九

價格上ニ下位貨幣ト正位ノ貨幣トノ間ノ歩合ヲ償フヘキ増益  
ヲ賦課セサルヲ得サルヘシ

凡ソ私ノ負債ヲ辨償スヘキ合法貨幣タルト租税ノ上納及ヒ  
官ニ納ムヘキ負債ニ用ユヘキ貨幣タルトハ全ク區別アルト  
ニシテ互ニ關係セサル所ナリ

我合衆國政府ハ租税ノ上納及ヒ官ニ納ムヘキ負債等ニ於テ如  
何ンノ貨幣ヲ受取ルヘキヤハ常ニ政府ノ其事ニ關セル特別ノ  
法令ヲ以テ詳細ニ之レヲ頒布セリ

改正議定法ノ名ヲ以テ編纂セル現在ノ法律ハ即チ其事ヲ詳細  
ニ頒布スル所ノ法律ナリ

此ノ如キ法律ヲ設立スルニ於テ合衆國ノ會ハ人ノ品格及ヒ地  
方ニ關シテ決シテ差別異同ヲ為スベカラス公平無偏ノ定規ヲ  
遵奉セサルヘカラスト云フノ外國會ノ全權ヲ抑制スル權限ノ

設ケアルナシ

合衆國々會ハ時ニ臨ミテ何種ノ貨幣モ領取スルヲ拒ミ實物ヲ以テ租稅ヲ徵收スルノ法ヲ行ヒ得ヘキ場合ニ於テハ即チ此方法ヲ以テ租稅ヲ徵收スルノ權アリ

千八百六十二年二月二十五日公布ノ法令ニ依リテ發行セル大藏紙幣ハ負債ノ種類ヲ論セス金額ノ如何ンヲ問ハス凡テ私ノ負債ヲ辨償スヘキ合法貨幣タリ然レモ此紙幣ハ輸入品ノ税金ニ使用スルヲ得ス

小數紙幣ハ何如シノ金額ニ對スル合法貨幣タルヲ定メス銀行紙幣モ亦タ何如シノ金額ニ對スル合法貨幣タルヲ極メス然レモ國會ノ議定法ニ依リ右二類ノ議定法ニ定メタル公納ノ部類ニ於テ受取ラル但シ小數貨幣ハ公納ニ用ユル定額アリテ之レヲ過クヘカテサルノ制限アリ

合衆國法制ノ沿革ヲ通觀スルニ私ノ負債ニ對スル合法貨幣ノ事ト租稅ノ上納ニ用ユヘキ貨幣トハ其間區別アリテ互ニ關係セサルモノタルヲ証明ス

合衆國政府ニ對スル各種ノ負債ヲ辨償スヘキ各種ノ貨幣ヲ制定スル我合衆國現時ノ法律ハ即チ左ノ如シ

改正議定法第九百六十二款ニ曰ク凡ソ海關稅ノ取戻ニ係ル訴訟ニ於テ原告之レヲ取戻スヘキ權理アル者ノ裁決ヲ得レハ法律上ニ於テ海關稅ノ上納ニ用ユヘシト取リ極メタル貨幣ヲ以テ拂ハルヘシト

同法千七百四十六款ニ曰ク凡ソ公使及ヒ領事ノ外國ニ在テ我合衆國政府ニ對セル負債ヲ要求スル時ハ總テ我合衆國ノ通貨ヲ以テ之レヲ徵收スヘシ或ハ合衆國通貨ノ價格ニ當レル外國貨幣ヲ以テ徵收スヘシト

同法第三千。九款ニ曰ク總テ輸入税ハ貨幣ヲ以テ徵收ス  
ヘシ而シテ其貨幣ハ正金或ハ合衆國合法紙幣タルモ苦シカ  
ラス但シ紙幣ハ要求次第ニ正金ト交換サルヘキモノニシテ  
千八百六十二年二月二十五日以前ニ發行ノ許可ヲ得テ法律  
上ニ於テ公債ノ返償ニ用ユヘシト取リ極メタルモノニ限ル  
ト  
同法第三百七十三款ニ曰ク總テ輸入税ハ特ニ金銀貨幣ヲ以  
テ上納スヘシ或ハ大藏紙幣ヲ以テ上納スヘシ但シ大藏紙幣  
トハ千八百六十一年七月十七ヲ以テ公布セル法制ノ第五章  
及ヒ千八百六十二年二月十二日ヲ以テ公布セル法制ノ第二  
十章ノ許可ヲ以テ發行シ要求次第ニ正金ト交換サルヘキモ  
ノヲ云フナリ而シテ輸入税ノ外諸般ノ租税及ヒ合衆國政府  
ニ返償スヘキ負債及ヒ合衆國政府ノ權理ニ屬スル要求ハ金

銀貨幣或ハ大藏紙幣或ハ合衆國合法紙幣或ハ國立銀行ノ紙  
幣ヲ以テ上納スヘシ  
同法三千四百七十四款ニ曰ク合衆國純量本位ノ貨幣ニアラ  
サル金銀貨幣ハ公有地ノ件ニ係ル改正議定法第二千三百〇  
六款及ヒ貨幣及ヒ度量ノ件ニ係ル同法第三千五百六十七款  
ニ設ケタル場合ノ他ハ決シテ合衆國政府ニ返償スヘキ負債  
ノ上納ニ於テ領受スヘカラス  
三千四百七十四款中ニ掲ケタル二千三百六十六款ニ曰ク大  
藏列顛ノ金貨及ヒ其他外國ノ貨幣ハ毎年造幣寮長ノ調査ヲ  
經テ三千五百六十四款ノ取極メニ隨ヒ大藏卿ヨリ公布スル  
價格ヲ以テ公有地ノ買取代價上納ニ於テ之レヲ用ユルヲ許  
ス  
三千四百七十四款中ニ掲ケタル三千五百六十六款ハ西班牙

ドルヲル及ヒ墨西哥ドルヲルノ四分一貨幣ハ一分一貨幣及ヒ  
十六分一貨幣ヲ我合衆國驛遞寮及ヒ賣地事務局ニ於テ領受  
スル時ハ如何ノ價位ヲ以テ之レヲ納ムヘキヤヲ制定セリ  
三千四百七十四款ノ端書ニ千八百五十二年八月三十一日ヲ  
以テ大統領ノ制可ヲ經タル各省定額配當條例ノ第二款ノ事  
ヲ掲載セリ而シテ其第二款ノ詞章ハ即チ左ニ記載スルカ如  
シ  
合衆國ノ純量本位ニアラサル金銀貨幣或ハ合衆國現時ノ法  
制ヲ以テ領受ヲ禁セル外國貨幣ハ合衆國政府ニ對スル負債  
ノ返償ニ於テ之レヲ領受スヘカラス  
現今我合衆國所在ノ造幣寮ニ於テ許可ヲ經テ鑄造スル銀貨ハ  
總テ合衆國政府ニ對スル諸種ノ負債ヲ返償スルニ用フヘキモ  
ノタル一ハ瞭然ナリ

一ニ

何トナレハ現今鑄造ノ銀貨ハ改正議定法ノ三千四百七十四款  
ニ於テ必要トスル純量本位ヲ以テ鑄造セルモノナレハナリ而  
シテ其三千四百七十四款ハ即チ千八百五十二年八月三十一日  
ヲ以テ公布セル法制中ノ銀貨ノ純量ニ係ル條款ノ改正ナリ  
輸入税ノ外諸般ノ租税及ヒ諸般ノ負債及ヒ政府ノ權理ニ屬ス  
ル諸般ノ要求ニ對シテ古ノ銀貨ヲ用ユルヲ准許スル法律上ノ  
旨趣ハ即チ輸入税ノ上納ニ於テモ亦タ其銀貨ノ使用ヲ許可セ  
サルヲ得ス  
故ニ若シ輸入税ノ上納ニ於テ其銀貨ヲ用ユルヲ禁シ或ハ限制  
スレハ又其他諸般ノ租税ニ關リ銀貨ノ使用ヲ禁シ或ハ限制セ  
サルヲ得ス  
我合衆國內ニ實地ニ通用スル貨幣カ全ク合法紙幣ヲ以テ成立  
スルノ間九テ税關ニ於テ差悶ナク補助銀貨ヲ受取ル時ハ銀貨

ハ金貨ト殆ント無歩同位ノ勢ニ至リ小數貨幣タル其功用ヲ已  
ム可シト是信ニ然リ  
然レ氏此遠慮ハ現在我合衆國ニ行ハル、法制ハ旨議ニ關係セ  
サルモノニシテ新法ヲ制定スヘキ權柄ヲ有スル人ニ對シテ之  
レヲ云フヘキナリ  
側力ニ聞ク近頃我合衆國大藏省ニ建議スルモノアリテ云フ現  
今ノ法制ノ儘ニテハ些少ト雖氏補助銀貨ヲ海關稅ノ上納ニ於  
テ領取スルヘカラス又其他租稅ノ上納及ヒ負債ノ返償ニ於テ  
モ銀貨ヲ受取ル一一口ニ五ドルラレノ高ヲ越エヘカラスト  
現今合衆國ニ行ハル、法制ノ文義ヲ我輩如何ニ觀察スルト  
雖氏其建議ハ孰レモ行ハレサルモノト思考ス  
然レ氏若シ我大藏卿カ其議ヲ採用セハ結果如何ンヲ前知スル  
敢テ難キニ非サルナリ

一三

蓋シ稅關ニ於テ補助銀貨ヲ受取ルヲ拒マハ銀貨カ金貨ト平  
均同等ノ相場ニ至ルヲ防遏スヘキハ知ルヘキナリ  
蓋シ合衆國ノ合法紙幣タルグリインバツキヲ以テ上納或ハ返  
償スヘキ租稅及ヒ負債ノ為メニ銀貨ノ受取一口ニ五ドルラ  
レヲ越エヘカラスト制限スルハ銀貨ノ價格ヲシテグリインベツ  
キノ價格ノ下ニ低落セシムヘシ何トナレハ小數紙幣ハ正ニグ  
リンバツキヲ以テ交換スヘキ旨ノ取極メアリト雖氏補助銀貨  
ニ至リテハグリインバツキヲ以テ交換スヘキ旨ノ取極メナキ  
ヲ以テナリ  
補助銀貨カ下落シテ其地金價格ト同一ノ價位ニ至ルト至ラサ  
ルトハ其發行ニ係ル而シテ銀貨ノ發行高ハ政府ノ自由ニナル  
モノニシテ其法制ヲ實行スルトセサルトニ由リ或ハ増シ或ハ  
減シ曾テ變動ノ絶ヘサルモノナリ

斯ク銀貨カ下落スルニ随ヒ小數紙幣ハ流通ノ區域ヲ去リ獨リ  
此域ニ遺留スルモノハ發行セル政府ノ擯斥スル所トナリ將サ  
ニ不測ノ下落ニ會セントスル危險ナル少量ニシテ品位下等ノ  
補助銀貨ノミトナラン  
又補助銀貨ノ發行ヨリ生スル利益タル常ニ其發行高ヲ増加セ  
ンコトヲ鼓舞スル誘惑的アリト雖氏銀貨ノ過餘ニ至ルヲ防遏ス  
ヘキ要件タル交換及ヒ租税ノ工納ニ於テ之レヲ用ユヘキ准許  
等ノモノナカルヘシ  
我合衆國ノ既往ノ法制歴史ヲ閱スルモ亦タ歐羅巴ノ開明政府  
ノ慣行習為ヲ穿鑿スルモ營生ノ小事業ニ用ユル貨幣ノ價格ヲ  
斯ノ如ク下落セシムル政畧ノ古例ハ曾テ見サル所ナリ  
貧人ハ固ヨリ貨幣ノ些少ヲ所有スト雖氏富有人ノ如ク善良ノ  
貨幣ヲ使用スル權理アルモノナリ

假令勤勞者ト雖氏貨幣市場ニ於テ歩合ヲ出サレハ之レト他  
貨ニ交換スル能ハス或ハ其書入質家屋ヲ請ケ出サントスルモ  
請ケ出ス能ハス或ハ其他負債ノ拂ニ用ユル能ハス或ハ物品ヲ  
買フモ社會中ノ自他人ノ貨幣ノ如キ巨大ノ買取力ヲ有セサ  
ル貨幣ヲ以テ其給料ヲ有無ナク受取ラセラル、理アラシヤ  
右ニ云フ損失ハ大半勤勞者ノ蒙ムル所ナリト雖氏特ニ勤勞者  
ノミニ限ラスシテ他ニ及ホス所アルナリ  
物品ヲ小賣スル商賈ハ小賣ニ於テ下位貨幣ヲ受取ルニ原スル  
損失ヲ物品ヲ高價ニ賣却シテ自ラ償フコトヲ得ヘシト雖氏他ニ  
補助銀貨ヲ受取り其損失ヲ蒙ムルモ之レヲ小賣商賈ノ如ク償  
フコトヲ能ハスシテ已ムコトヲ得サル出費ノ如ク空ク之レヲ蒙ルモノ夥  
多ナリ  
斯ノ如キ場合ニ於テハ銀貨ノ受取人自ラ其損失ヲ蒙ムラサル

ヲ得ス

銀貨ノ受取人之レヲ嫌フモ他ニ術ナキ時ハ已ムヲ得ス之レヲ受取り其損失ヲ蒙ルヘシト雖氏彼ヲシテ若シ獨立ノ地ニ居テ銀貨ノ使用ヲ放棄スルコトヲ得ルノ力アラシメハ何如ソ銀貨ヲ甘受センヤ

銀貨ノ使用ヲ放棄スル人益々増盛ナレハ銀貨ノ下落スルコト愈甚シカルヘキナリ

各種ノ補助紙幣或ハ補助正貨ニ小額ノ給料支拂及ニ小額ノ授受賣買ニ於テ用ユヘキ合法貨幣タル職掌ヲ與ヘ之レヲ實際ニ於テ金額ニ制限ナク合法貨幣トシテ用ヒラル、貨幣ト價格及ニ世間ノ通用ニ於テ平均同等ニ保持スル方法ヲ施サ、ルハ我輩之レヲ不可トナスナリ

此ノ如キ法制ハ一時勤勞者ノ眼目ヲ眩惑シテ其害ヲ悟ラシメ

スト雖氏其大害ヲ来タスコト必然タレハナリ

此ノ如キ法制ノ行ハル、間ハ勤勞者カ其給料ノ拂ニ於テ有無ナク受取タル補助貨幣ヲ以テ其負債ヲ償却セントスルモ幾何ノ歩合ヲ出サバレハ能ハサルヘシ假令勤勞者カ小額ノ賣買工ニ於テ補助貨幣ヲ正當ノ價格ヲ以テ通用スルト雖氏小額ノ賣買ニ於テハ物價頗ル高貴ナルヲ以テ有名無實ト云ハサヌヲ得ス是ヲ實地工ヨリ論スレハ勤勞者カ歩合ヲ出シ其貨幣ヲ使用スルト同一ナリ

税關ニ於テ補助銀貨ノ領受ヲ拒ムハ前段ノ如キ駁撃ヲ蒙ラサルナリ

此ノ如キ所置ハ銀貨ヲシテ其金貨ト平均ナル相場ヲ失ハシメ假令金貨ハ幾何ノ高ニ至ルモ制限ナキ合法貨幣ナルモ他ニ一層便益ノ合法貨幣ノ存スルニ由テ實際合法貨幣トシテ通用セ

サルヘキナリ

然レモ我輩カ不可トスル所ハ今日實際ニ於テ合法貨幣タル合衆國紙幣ヲ以テ返辨スヘキ合衆國政府ニ對スル諸稅或ハ負債ノ返辨ニ於テ補助銀貨ヲ拒ミ或ハ限制スルニ在ルナリ

下位或ハ少量ノ銀貨ニ合法貨幣タル職掌ヲ與フヘキカ若シ苟モ之レニ其職掌ヲ與フベクンハ之レヲ如何ンノ金額ニ對スル合法貨幣トシテ可ナランカ若シ苟モ金額ヲ限制スヘクンハ幾何ヲ以テ至當トスルカノ疑問ハ我合衆國ニ於テ世人ノ喋クセサル所ナリ

品位下等ノ三「セント」銀貨ノ鑄造ハ千八百五十一年三月三日ヲ以テ公布セル法令ヲ以テ始メテ許可スル所ナリ然レモ品位下等ノ銀貨或ハ量目減少ノ銀貨カ世人ノ氣配ヲ要スル程多量ニ鑄造サレタルハ千八百五十三年二月二十一日ヲ以テ公布セル

法令ニ於テ許可セル所ニシテ即チ合衆國上院ヨリ命シタル貨幣委員ノ議定ニ係ル

其委員ノ議長タル「ウブオルジ」ヤ州ノ代議官「ホントル」氏カ右議定ト共ニ進呈セル報告書ハ文法精巧立論快活ナリト雖モ其主トスル所ハ金或ハ銀ノ單一本位ノ弊害ヲ駁撃スルニ過キザリキ

當時我合衆國ニ於テ現存セシ實際工ノ困難ハ金貨ト交換ニ於テ銀貨カ出サ、ルヲ得サル増歩ナリキ

凡ソ銀貨カ鎔解壺ニ墜落シ或ハ外國ニ輸出サル、ヲ救工シ之レヲ國內ニ保持スヘキ得テ知リ易キ方策ハ銀貨ノ品位ヲ低下スルカ或ハ其量ヲ減少スルカノ二者ニアリ而シテ此後策ノ如キハ業已ニ我合衆國ニ於テ實行スル所ナリ

我合衆國カ銀ヲ以テ只ニ小金額ノミニ對スル合法貨幣ト取極



メタルハ蓋シ英國ノ古例ニ摹倣セルモノ、如シ然レ氏之レヲ  
摹倣スルニ當テ細考ヲ費ヤサス就中英國ニ於テハ金ヲ以テ單  
一本位トナシ銀貨ノ如キハ殆ント銅貨ト區別アルナシ然ル  
ニ我合衆國ニ於テハ銀貨ハ即チ金貨ト同列ヲ為シ其間更ニ差  
等ナシ等ノ如キ事情ニ注意ヲナサ、リシナリ  
量目減少ナル銀貨ニ合法貨幣タル職掌ヲ與ヘルヲ緊要トスル  
議論ハ到底其銀貨ヲ以テ最小ノ正量貨幣ノ名位ヲ越へサル金  
額ニ對スル合法貨幣ト為スヘシト云フノ他ナラサルヤ明瞭ナ  
リ  
是レ往古英國ニ於テ勅ヲ下シ銅貨ヲ以テ合法貨幣トナシタル  
モ只該國ノ最小銀貨タル六ペンスニ越へサル金額ニ對スルモ  
ノト為シタル所以ナリ  
而シテ千八百五十七年維納府ノ貨幣委員會議ノ決議ヲ動搖シ

タルモ亦タ此原理ノ外ナラサルナリ  
千八百六十二年以來我合衆國ハ長ク小數紙幣ヲ以テ經驗ヲナ  
セリ  
此小數貨幣ハ元來幾何ノ金額ニ對スル合法貨幣タル旨ヲ取極  
タルナシト雖モ能ク補助貨幣タル職掌ヲ盡クセリ  
此小數紙幣カ斯クノ如ク其職掌ヲ盡シタル所以ハ之レ又何時  
ニテモ合衆國合法紙幣ト交換スヘキトナシ小數紙幣ト合法紙  
幣トノ市價ヲシテ常ニ同一ナラシメタルニ由レリ  
按スルニ此小數紙幣ヲ租稅ノ工納ニ於テ領受セシナレハ其交  
換ノ煩勞ナクモ能ク同様ノ結果ヲ生シ得タルヘキナリ  
凡ソ量目及ヒ本位ニ於テ欠減セル補助貨幣ノ發行ヲ管理スル  
ハ萬國政府ノ慣例ナリ則チ政府カ租稅ノ徵收ニ於テ之レヲ領  
受スレハ補助貨幣ノ過餘ニ至ルヲ防遏スヘキ得策タリ

譬へハ若シ補助貨幣ノ流通スル溝渠カ之レヲ以テ充塞スル時  
ハ殘餘忽チ公納金トナリテ大藏省ノ府庫ニ逆流スヘシ  
斯ノ如クスレハ貿易ノ盛衰商業ノ勤惰ニ隨ヒ貨幣ノ干潮及ヒ  
満潮アラン然レモ其干潮及ヒ満潮ハ適度ノ限アリテ大ナラス  
不便モ少カルヘシ  
我合衆國ニ於テ小數紙幣ハ自ラ幾何ノ金額ニ對スル合法貨幣  
ト云フニ非レモ合衆國合法紙幣ト何時ニテモ交換サル、ノ理  
由ニヨリテ是レマテ通用セルナリ故ニ今若シ之レヲ幾何ノ金  
額ニ對スル合法貨幣ト為スカ或ハ凡テノ金額ニ對スル合法貨  
幣ト為スカニ法ノ孰レヲ用ユルモ此些少ノ弊害タモ生スヘシト  
ハ思レサルナリ

一八  
合衆國ノ貿易「ドル」ラルノ事

我合衆國造幣寮長「ドクトル」リンテルマン氏ハ千八百七十六年  
十二月ヲ以テ桑港諸銀行ノ頭取ヲシテ大平洋海岸ニ於テ「ドレ  
」ドスト稱スル我合衆國ノ貿易「ドル」ラルハ支那ト我トノ通商  
ニ於テ如何シノ功用アルヤニ係リ其事實及ヒ意見ヲ申呈セシ  
メタリキ

桑港「子バタ」銀行ノ頭取「ルウイ」マクレ「ン」氏ハ千八百七十六年十  
二月二十八日ヲ以テ左ノ答辯書ヲ呈セリ

我合衆國ノ貿易「ドル」ラルハ支那國福州紫昆新嘉坡及ヒ香港  
等ニ於テ合法貨幣トシテ使用サル、ノ功用ヲ有シ又紫昆新  
嘉坡香港及ヒ廣東ニ於テ海關稅ノ工納ニ用ヒラル

我合衆國ノ貿易「ドル」ラルハ香港ニ於テ是マテ只ニ量目ヲ以  
テ通用セリ然レモ來月一日ヨリ六十日間試ミ之レヲ算計

レテ受授スル都合ナリ按スルニ是後來支那國ニ於テ我合衆  
國ノ貿易ドルラルヲ永久合法貨幣トナシ算計シテ以テ之レ  
ヲ受授スルニ至ルヘキ中間ノ彌縫ト云フヘキナリ  
カリフォルニア銀行ノ頭取「ドオミル」氏ハ千八百七十六年十  
二月十一日ヲ以テ左ノ答辨書ヲ呈セリ  
我輩ハ我合衆國貿易ドルラルノ廣東ニ於テ合法貨幣トシテ  
使用サル、<sup>一</sup>ヲ知レリ然レ氏其他ノ諸港ニ於テハ其量目ト  
純量トニ隨テ單ニ地銀トシテ通用ス  
我輩ノ經驗ヲ以テ考察スルニ支那國商賈ハ自國ノ貨幣ヲ以  
テ仕拂スヘキ為換手形ヲ受取ラシヨリモ寧ロ我合衆國ノ貿  
易ドルラルヲ受取ヲ好ムト  
「アングロカリフォルニア」銀行ノ頭取「エフエフ、ロウ」氏ハ千八百  
七十六年十二月十二日ヲ以テ申呈セル答書ニ曰ク

支那國ニ於テハ銀地金ヲ通常「サイ」ト稱ス而シテ同國ノ  
銀行者及ヒ鑄解者ハ地金ヲ鑄造シテ又物ノ銀塊ト為ス然レ  
氏各港皆銀ノ本位ヲ異ニス  
其銀塊ハ其内ニ含蓄スル純銀ノ量目ニ應セル價格ヲ以テ通用  
ス而シテ其量目ハ皆「テ」ヲ以テ算ス「テ」ハ即チ大約我  
カ「オン」スニ當ルナリ然レ氏「テ」エ「ル」ノ正量ハ各港悉皆同ニ  
カラスト

同氏又曰ク

支那國ニ於テ外國ト通商ノ開端スルヤ已ニ西班牙「ドル」ラ  
ルハ航路ヲ爰ニ求メテ該國ニ渡海シ使用ノ益蔓延スルニ隨ヒ  
凡テ沿海諸省ノ人民ニ知已トナレリ  
其「ドル」ラ「ル」ハ量目及ヒ純量皆均一ナルヲ以テ支那人ハ「テ」エ  
「ル」ヲ以テ其價格ヲ計リ忽チ其價位ヲ一定セリ而シテ外國人

ノ該國ニ來テ茶及ヒ絹ヲ購求スル者ハ皆數年間略ホ全ク此  
ドルヲ用ヒテ其支拂ヲ為セリ

其後ニ至リ墨西哥ドルヲモ亦タ該國ニ入來シ星霜ヲ經ル  
ニ隨ヒ西班牙ドルヲ排擠シテ實ニ其地位ニ代レリ

近頃亞米利加國鑄造ノ貿易ドルヲモ亦タ該國ニ入來セリ  
此ドルヲルヤ最初該國人民ノ狐疑シテ受取ヲ猶豫セシモノ  
ナリキ然レモ其量目及ヒ純量ニ付キ數回試驗ヲ經タルヲ以  
テ遂ニ瞭然其實價ヲ一定シ現今ハ廣東仙頭廈門及ヒ福州等  
ノ諸港ニ於テ愛顧ヲ以テ通用ス

漢東省福建省前文ニ登錄セル四港ハ即チ此等ノ省中ニアリ  
ノ總理ハ法令ヲ以テ合衆國貿易ドルヲルハ海關稅ノ上納ニ  
於テテエルニ比較シテ其實價ヲ定メ而シテ後チ之レヲ受取  
ルヘキヲ命セリ此ドルヲルノ支那國ニ於テ信用セララル、

丁夫レスノ如シ

我合衆國ドルヲルハ墨西哥ドルヲルカ支那國銀行紙幣ト交  
換ニ於テ得ル所ノ増歩ニ殆ント同様若クハ全ク同一ナル増  
歩ヲ得テ香港ニ於テ其地ノ銀行紙幣ト交換セララル、ナリ支  
那國人民ハ已ニ無知無識ナリ外國發明ノ諸事諸物ヲ見ルニ  
於テ自然猜疑ノ念多シ

是ヲ以テ該國人民ハ旧習ヲ固執シ新異ヲ嫌惡スルノ性質ヲ  
有ス

故ニ外國ヨリ支那國內ニ新貨幣ヲ引用誘使セシ極メテ困  
難ナリ加フルニ自國並ニ外國ノ銀行及ヒ銀行者ハ最モ之レ  
ニ抵抗スルヲ以テ其困難ハ一層甚シトス抑モ其銀行及ヒ銀  
行者カ斯ク新貨幣ノ引用ニ抗スル所以ハ一回支那國內ニ量  
目及ヒ純量均一ナル貨幣ヲ引用誘使スル所ハ其利益ヲ失ス

レ大ナルヘシト憂虞スル所アルヲ以テナリ  
抑モ支那國所在ノ稅關ニ於テ我合衆國貿易「ドル」カ斯ノ如  
ク愛顧ヲ以テ通用スル所以ハ千八百七十三年十月ヲ以テ支那  
國漢江二省ノ提督漢江ノ總理及ヒ廣東省ノ稅關監督カ發行セ  
ル左ノ布告ニ於テ明カナリ  
漢江諸省人民ノ日ニ使用スル外國銀貨ハ流通スルノ日已  
ニ久シ且人民中ニ有益便利ノ貨幣タル見認ヲ得タルハ信ナ  
リ  
同治五年即チ千八百六十六年及ヒ同治十一年即チ千八百七  
十二年ニ於テ香港造幣寮ニ於テ新「ドル」ヲ鑄造セリ之レ  
ヲ純銀ニ比較スルニ全ク九十セントニ當レル銀量ヲ含蓄ス  
ル「實正」ニシテ分析表ニ詳明ナリ  
當時我政府ハ此「ドル」ヲ普ク世上ニ通用スヘキ旨ヲ廣ク

人民ニ告諭セリ

輒迄ニ至リ香港へ貿易「ドル」ト稱スル亞米利加新造「ドル」  
ラルノ舶來スルニ會ヘリ而シテ英國領事「サアブル」ク「ロウ  
ベルルトソン」氏ハ官吏ニ委任シ此「ドル」ヲ分析試驗セン  
「「」ヲ我政府ニ要求セルヲ以テ漢江ノ總理ハ即チ其委員ヲ選  
舉シ英國領事ノ差遣官吏ト立會ノ上此「ドル」ヲ鑄解分析  
セシメタリキ  
則チ委員ハ一海關「「」ノ純銀ヲ本位トシテ此「ドル」ヲ  
分析試驗セシニ「「」ヨリ八十九ト百分ノ九十一ノ純  
銀ヲ採取スルヲ得タリ即チ是亞米利加新造貿易「ドル」ノ  
百十一「「」ル「「」六十セントニ付キ純銀ノ百海關「「」ノ割  
合ナリ  
此割合ヲ明証スヘキ為メニ曾テ其分析明細書ヲ著ハセリ

改ニ我國高買及ヒ人民ノ便益ノ為メニ亞米利加新造貿易「  
ルラルヲ分析上ニ於テ明証セル純量ニ應セル價格ヲ以テ租  
稅ノ上納ニ於テ合法貨幣トシテ用エヘク亦タ普ク世工ニ流  
通スヘキ「ヲ許可セサルヲ得ス  
此ニ由テ該件ニ係ル一布告ヲ發シ普ク萬民ニ告諭スルハ是  
諸省總理ノ職掌ナリ  
故ニ左ノ布告ハ該件ノ為メニ汝各省ノ商賈職工兵卒及ヒ人  
民ニ告諭スルモノナリ

輓近香港ニ舶來セル亞米利加貿易「ルラルハ今般特別ノ  
委員ヲ命シ英國官吏立會ノ工之レヲ分析試驗シテ其品位  
ヲ定メタルヲ以テ差關ナク租稅ノ上納ニ於テ之レヲ用ユ  
ル「ヲ得ヘク亦タ普ク之レヲ世工ニ流通スル「ヲ得ヘシ  
汝人民夫レ之レヲ諒セヨ汝等疑心ヲ懷エテ之レヲ見ル「

二、二

勿レ

我合衆國貿易「ルラルハ支那國ノ人民カ我合衆國造幣寮ニ於  
テ鑄造シ出ス自他何如シノ銀貨ヨリモ一層好シテ受領スヘキ  
善美ノ質ヲ有スル「ナシ況ンヤ曰亞米利加銀「ルラルヨリ優  
勝ノ質ヲ具備セサルハ明カナリ  
凡ソ支那人ノ好シテ銀貨ヲ受取スル所以ハ只ニ其内ニ含メル  
純銀ノ為メノミ  
我貿易「ルラルハ量目四百二十「グレエ「ニシテ純量ハ即チ十  
分ノ九ナリ  
假令此「ルラルノ量目ヲシテ三百五十「グレエ「ナラムモ或ハ四百ニ至ルノ量目ナリシ  
四百二十「グレエ「半ナラシムルモ兩ツナカラ能ク一様ニ相管  
ノ價格ヲ以テ通用シタルヘシ  
今衆國政府ハ千八百七十三年ニ於テ一法令ヲ發シ曰「ルラル

ノ鑄造ヲ禁止シ同時ニ新貿易「ドル」ヲ鑄造ヲ許可セリ若シ  
今日「ドル」ヲ復用セハ新「ドル」ハ即チ無用ノモノナリ豈  
特ニ無用ノモノランヤ必ラス幾何ノ害ヲ來スハ論ヲ俟タサル  
ナリ  
同本位ニシテ量目ア同カラサルニ箇ノ「ドル」ヲ用ユルハ是  
徒ニ錯雜ト不信用トヲ生スヘキノミ  
顧フニ我合衆國ノ貿易「ドル」ヲ能ク其効用ヲ為スハ特リ我  
合衆國ニ於テ通用貨幣ニシテ又合法貨幣タル正當ナル「ドル」  
ルノ存在セサルノ際ニアリ  
然レ此貿易「ドル」ハ政府カ之レヲ貯蓄スルニアラサレハ  
留易上ノ求需ヲ充タシ敢テ不足ノ患ナカラシムルカ如キ充分  
ノ貯蓄ヲナスモノナシ是其固有ノ不便ナリ而シテ政府ニ於テ  
之レヲ貯蓄センニハ其利子ヲ損失スルニ由テ巨大ノ失費ヲ生

二、三

セナルヲ得ス  
此貿易「ドル」ハ我合衆國ノ合法貨幣ニアラス又通用貨幣ニ  
アラサルヲ以テ之レヲ桑港ノ銀行或ハ銀行者カ自己ノ手許ニ  
貯蓄セントスレハ同港ニ於テ一ヶ年ノ利子ヲ九分ト假算スル  
モ凡ソ一ヶ月ニ七厘五毛ヨリ少ナカラサル損失ヲ蒙ラサレハ  
能ハサルナリ  
夫レ貿易「ドル」ヲ貯蓄セントスレハ右ノ損失ヲ蒙ムラサル  
ヲ得ス而シテ此損失ニ關セスシテ之レヲ貯蓄スルモ安ソ能ク  
亞細亞地方ノ貿易ニ用ユヘキ充分ノ金額ヲ貯蓄スルヲ得ン  
ヤ或ハ又其充分ノ金額ヲ貯蓄スルヲ得ルトスルモ之レヲ貯蓄  
スルノ損失ハ其價格ヲ増加シ却テ之レヲ用ユルモ益ナキニ至  
ラシムベシ  
前引キテ記載セル「ウイマクレシ」氏ノ答書中ニ於テ同氏ハ

貿易に於て貯蓄ノ困難ヲ示シ且其療法ヲ指教セリ

若シ桑港ノ造幣寮ニ於テ支那國へ向テ解纜スヘキ一漁船ニ積ミ込ムヘキ貿易ドルラルノ求需假令ハ五百万ドルラルヲ直チニ供給スヘキ充分ノ高ク其手許ニ所有シ倫敦ヨリノ支拂差額ヲ速クニ履行シテ曾テ誤ルナクハ外國ニ輸出スヘキ我國ニ於テ産出セル銀ノ過半ハ貿易ドルラルノ形状ヲ為シテ直チニ支那國ニ運送セラレヘキナリ

此ニ由テ之レヲ見レハ桑港ニ於テハ五十万ドルラルノ如キ小額ノ支拂差額ヲ受ルト雖モ直チニ之レヲ履行スベキドルラルノ貯蓄ハ必スルヲ能ハサルナリ

我合衆國ドルラルヲシテ我ト亞細亞洲トノ貿易ニ於テ其功用ヲ為サシメシニハ突然五百万ドルラルヲ支拂スヘキ差額アルモ直チニ之レヲ支拂シテ更ニ差額ヒルヲキ資力ナカルヘカ

ラス

若シ其貿易ドルラルヲシテ曾テ通用貨幣ナラシメ是ヲ以テ銀行及ヒ銀行者ノ資本ノ一部タラシメハ此ノ如キ資力ハ必ラス存在シタルヘシ

又政府カ規則ヲ設ケテ以テ桑港造幣寮ノ手許ニ於テ貿易ドルラルノ五百万ヲ貯蓄セシメハ此ノ如キ資力ヲ興起シ得タルハ疑ヲ容レサル所ナリ

若シ又合衆國政府カ貨幣市場ニ於テ低利ヲ以テ資本ヲ假借シ貿易工ノ求需ヲ充タスニ足ルヘキ貿易ドルラルノ高ク貯蓄セシナラハ蓋シ一ケ年ニ四分五厘程ノ些少ノ失費ヲ以テ之レヲ為スルヲ得タルヘシ

斯ク貿易ドルラルヲ貯蓄スルヨリ生スル失費ハ貿易工ニ於テ得ル利益ヲ以テ正ニ能ク之ヲ償フヲ得ベシ然レモ我合衆



國ノ旧合法ドルヲ再ヒ通貨ニ回復セハ豈徒ニ此失策ヲ致  
スニ及ハンヤ  
亞米利加旧銀ドルヲシテ通用貨幣及ヒ合法貨幣タル其曰  
来ノ權利ヲ回復セシメハ又能ク墨西哥ドルヲシテ我合衆  
國ノ通用貨幣タル其旧来ノ地位ニ回復スルヲ實際ニ於テ行  
ハレシムヘシ此事タルヤ桑港ニ於テ苟モ貿易及ヒ理財ニ關係  
ヲ有スル輩ニ利益ヲ與フル勝ケテ計ルヘカラス  
墨西哥ドルヲ再ヒ通貨ノ地位ニ挽回セハ其巨額ヲ桑港ニ  
於テ貯蓄セシテ難カラサルナリ  
而シテ墨西哥ドルノ景状ヲ見ルニ英國倫敦府ニ赴ムカス  
シテ自然我亞米利加桑港ニ流入スルノ傾勢業已ニ顕然タリ故  
ニ今之レヲ我合衆國通貨ニ挽回セハ此傾勢ノ愈盛ニシテ禦  
クヘカラサルニ至ルハ必然ナリ

墨西哥ドルヲ再ヒ通貨ニ回復スルニシテ止スヘキ直接  
ノ利益及ヒ其間接ノ結果タル墨西哥州ニ貿易恢復ノ利益ハ既  
ニ明瞭ニシテ辨解ヲ費ヤスニ及ハサルナリ  
英國倫敦府ハ銀ヲ消費スルノ市場ニアラスシテ之レヲ貯蓄ス  
ルノ府庫ナリ凡ソ倫敦府ノ銀價ハ即チ平常亞洲ノ銀價ノ内ヨ  
リ銀ヲ亞細亞ニ運輸スルニ必用ナル諸般ノ雜費ヲ引去リタル  
殘餘ナリ  
桑港ニ於テノ銀價ハ平常亞細亞洲ノ銀價ノ内ヨリ銀ヲ亞細亞  
ニ運輸スルニ必用ナル諸般ノ雜費ヲ引去リタル殘餘ナリ而  
シテ桑港ヨリ銀ヲ亞細亞ニ運輸スルノ雜費ハ倫敦府ヨリ銀ヲ  
亞細亞ニ運輸スルノ雜費ヨリモ僅少ナリ  
故ニ我合衆國ニ於テ銀ノ合法貨幣タル利益ヲ暫ラク不問ニ付  
スモ猶ホ謂ユル銀ノ自然ノ價格ハ倫敦府ニ於テヨリモ我桑

港ニ於テハ大ニ低價ナリ

然レモ假令ニ倫敦府ト桑港トノ銀價ヲ均一ナリトスルモ桑港ハ盡ク墨西哥銀鑛ハ亞米利加西海岸ニ最モ接近スルニ以テ自

然ニ墨西哥銀ノ船積ハ西海岸ニ於テスルハ必然ノ勢ナリ而シテ此船積タルヤ方今實際ニ目撃スル所ナリ

倫敦府ハ資本ニ富ニ貿易及ヒ理財ノ關係ニ於テハ久ク宇内ノ信憑ヲ得タル等ノ利益ヲ有スルト雖モ以上ニ言フ如キ桑港ヲ

惠スル夥多ノ事情ノ存スルヲ以テ倫敦府ヨリ寧ロ桑港カ墨西哥「ドル」ヲ集合スルノ地位トナリ又之ヲ亞細亞地方ニ輸出

スルノ場所トナラントスルノ勢アリ而シテ此勢タルヤ業已ニ世人ノ感覺スル所ナリ

今ヤ桑港ニ於テ墨西哥「ドル」ヲ通貨ニ回復セハ其勢ハ断然増盛シテ其功ヲ顯ハスべく以テ著明ナラ

現今ノ景況ニ於テハ亞細亞行汽船ノ出港日或ハ其前日ニ非レハ墨西哥「ドル」ヲ求需スル「無ル」ヘシ其出港日或ハ其前日ニ於テモ凡テ桑港ニ貯蓄スル墨西哥「ドル」ノ高ヲ悉ク吸飲スヘキ程ノ求需ハ非ルヘシ而シテ此時ニ於テ輸出セラレザル墨西哥「ドル」ハ後便ノ期マテ空シク桑港内ニ滞在セザルヲ得ス

然レモ通貨ノ求需ハ一日片時モ絶ユル「ナキ」ナリ

故ニ墨西哥「ドル」ヲ通貨トナサハ桑港ニ於テ買入レタル墨西哥「ドル」ヲ賣却シテ再ヒ其元價ヲ收得スルニ至ルマテノ

猶豫ハ特ニ船舶ヨリ之レヲ銀行ノ府庫マテ陸上クスルニ於テ消滅スル僅少ノ時間ニ過キサルナリ

是レ合衆國一様ニ於テ緊要ノ事項ナリ就中利子高騰ニシテホ後來以テ其低下スル景況ナキ桑港ニ於テハ一層緊要ノ事

項上

天  
痛  
...

